

2009年度

科目名	教育相談の理論と実際		
担当教員	西尾 弘		
配当	教福3	コード	41190
開期	前期	講時	木曜日1限
		単位数	2
授業テーマ	学校教育における教育相談の理論と実際		
目的と概要	本講座は「学校教育相談の理論と実際」の内容をとりあげ、具体的には学校教育・幼稚園(保育所)における教師が行う教育相談(カウンセリング)の実践例を中心にして講義を進める。特に、「いじめ」「非行」「登校拒否(不登校)」などに対して教師が教育相談活動を通して克服した事例を紹介し、レポートでまとめる学習を中心としている。		
成績評価法	毎授業の「平常点・アンケート」(25%)、講義資料の「レポート2枚」(50%)、期末の「総括」(25%)の三つを統合して行う。		
テキスト	テキストは使用しない。		
参考書	講義内容に応じて、適宜紹介する。		
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
第1回 学校教育における教育相談(カウンセリング)の重要性とその視点 第2回 子どもたちの心の健康と「思春期の子どもの悩み」の理解 第3回 学級担任教師が行うカウンセリングの実際-「非行」中学生に対する学級担任の実践例を中心に- 第4回 子どもから学んだ人間理解の視点と生徒指導の原理(1) 第5回 子どもから学んだ人間理解の視点と生徒指導の原理(2) 第6回 生徒指導とカウンセリングの共通点(1) 第7回 生徒指導とカウンセリングの共通点(2) 第8回 教育相談(カウンセリング)の視点から見た子ども理解の実際 第9回 「登校拒否」事例から考える生徒指導の指導・援助の4視点(1) 第10回 「登校拒否」事例から考える生徒指導の指導・援助の4視点(2) 第11回 「登校拒否」事例から考える生徒指導の指導・援助の4視点(3) 第12回 「登校拒否」事例から考える生徒指導の指導・援助の4視点(4) 第13回 「非行」事例から考える学校カウンセリングの「援助的人間関係」の必要性 第14回 学校教育相談(カウンセリング)の視点から見た家庭・学校・地域社会との連携の実際 第15回 本講座のまとめ(アンケートを含む総括) <注>教育福祉3回生の教育実習不参加(6月4週間)に対しては、カウンセリング演習を別途行なう。			